

特殊詐欺事件の発生について

1 認知日

令和8年9月4日（金）

2 発生日

令和8年7月23日（木）から同年7月29日（水）までの間

3 被害品

現金 1,100万円

4 被害者

和歌山県海南市に居住する80代女性

5 状況

令和8年7月23日午後0時ころ、被害者の携帯電話に証券会社の社員をかたる男性から電話があり、被害者は、その男性から「息子さんが株で利益を出したので送金しようとしたが、口座が凍結されていて送金できなかった。息子さんは税金を支払っていない。このままでは息子さんは脱税で捕まってしまう。」などと言われ、さらに途中で被害者の息子をかたる男性と電話が変わり、「払わないといけない税金が700万円ある。今日中に300万円いる。何とかしてほしい。」などと言われました。

この時被害者は、いつもより息子の声が低いことに気づき、指摘しましたが「風邪を引いてしまった。」と言われて納得してしまいました。

息子をかたる男性から「法律事務所の職員が代わりにお金を取りに行く。」と言われて、被害者は、同日中に自宅付近に来た法律事務所職員をかたる女性に現金300万円を渡してしまいました。

その後も息子をかたる男性から「残りの400万円も貸して欲しい。さらに追加費用として400万円がいる。」などと言われ、令和8年7月29日までの間に、3回にわたって合計800万円を自宅に来た法律事務所の職員をかたる女性や男性に渡してしまいました。

その後、息子に架電したところ「脱税のことなど知らない。」と言われて詐欺被害に遭っていることに気がついたものです。

6 その他

詐欺電話の遮断には「国際電話利用休止申込み」や「警察庁推奨アプリ」の利用が大変効果的です。

詳しくは「#みんとめ」を検索、または最寄りの警察署にお問い合わせください。

万が一、知らない番号から電話を受けた場合はすぐに通話を切り、相談無料の

『ちょっと確認電話』 0120-508（これは）-878（わなや）

に確認してください。